

【江刺愛宕地区の農用地等面積】 594.9 ha

うち 【田】 396.6 ha 【畠】 197.6 ha

(農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 454.4 ha)

- ・今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積 合計 28.4ha
- ・江刺愛宕地区における75才以上の農業者の農地面積 合計 151.0 ha
- ・主な生産品目：水稻、大豆、りんご、WCS用稻、施設園芸（キュウリ、トマト等）、肉用牛（繁殖・肥育）

(令和7年8月26日現在)

地域農業の課題

1. 担い手・労働力不足

- ─ 農業従事者の高齢化（後継者不在も）
- ─ 離農・規模縮小の進行

2. 農地利用問題

- ─ 農地集積・作業受委託の飽和
- ─ 分散農地の扱いの難しさ
- ─ 耕作放棄地の増加懸念（交付金対象外や遊休地増大）

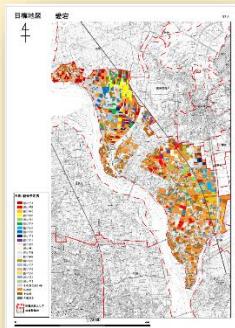
3. 経営環境の悪化

- ─ 農畜産物価格低迷
- ─ 生産費上昇
- ─ 所得低下で再生産価格が確保できない

4. 生産・作目の限界

- ─ 高収益作物（野菜・果樹他）の規模拡大困難（年齢/労力不足）
- ─ 地力・条件により担い手が限られる

江刺愛宕地区の目標地図



地域計画は、奥州市内45地区で策定をしました。

地域計画は、地域の実情に合わせた取り組みを進めるため、地域の話し合いで出し合った「課題」や「今後の方向性」を取りまとめたものです。また、農地一筆ごとに10年後の耕作者を取りまとめた「目標地図」も作成されています。

このダイジェスト版は、地域農業の「課題」や「今後の方向性」を抜粋して作成したものです。

地域の現状は毎年変化していくものですので、年に1回程度、地域の皆さんで「課題はありますか?」、「困り事はありますか?」、「やってみたい農業はありますか?」など、話し合ってみてはいかがでしょう。

地域農業の方向性

- ─ 1. 担い手確保と育成
 - ─ 若手農業者の育成、新規就農者支援
 - ─ 経営継承の推進
- ─ 2. 農地利用の効率化
 - ─ 農地バンク活用による集積・集約化
 - ─ 基盤整備・区画拡大・条件整備
- ─ 3. 持続可能な農業への転換
 - ─ 環境保全型・循環型農業推進
 - ─ 有機/減農薬(特別栽培米等)の取り組み
- ─ 4. スマート農業推進
 - ─ デジタル技術(IoT・AI 等)の活用
 - ─ 作業の自動化と効率化
- ─ 5. 地域連携とブランド化
 - ─ 地域住民・地元企業と連携
 - ─ 特產品・加工品のブランド化・価値向上
- ─ 6. その他の課題・取組
 - ─ 鳥獣被害防止(電気柵、防護柵等)
 - ─ 耕作放棄地防止・共同作業の推進
 - ─ 農業協同組合等の支援サービス活用

このダイジェスト版を「地域の話し合いで使いたい」「振興会に配りたい」などのご要望がありましたら、印刷してお渡しすることもできますので、下記までご連絡ください。

また、目標地図や他の地域計画は、奥州市ホームページに掲載しています。

※個人情報に該当する部分は掲載していません

■掲載ページ URL

<https://www.city.oshu.iwate.jp/soshiki/7/1057/2/chiikikeikaku/17284.html>

▶ 市ホームページでの検索方法

奥州市ホームページ→「情報を探す」→「ページ ID を入力」の入力欄→「17284」を入力→検索

▶ スマホやタブレットなどで下記 QR コードを読み込む



■問い合わせ…奥州市農政課人農地プラン推進室 (TEL 0197-34-2371)

